

## 第28回いせはら市展 書部門

### 入賞者

（\*は学生です）

伊勢原市長賞	かな	村田 法子	古今和歌集
伊勢原市議会議長賞	漢字	森 虚堂	初夏・伊勢原高校
伊勢原市教育委員会賞	調和体	下門 芳子	冬のサナトリウム
優秀賞	その他	瀬間 唯心	よいことが起こりそう
優秀賞	調和体	東海林 千絵	恵風和暢
審査員奨励賞	かな	片野 浩一	荻の上風
審査員奨励賞	漢字	高橋 浩美	五言律詩
審査員奨励賞	* 漢字	渡辺 彩代	臨 懷素自叙帖
審査員奨励賞	漢字	高橋 桂月	賢愚経

### 入選者

（\*は学生です）

漢字 磯崎 直美 送友人	* 漢字	宮崎 結衣	臨 蘭亭序
かな 増田 みどり 訪ぬる人	* 漢字	渡邊 芽伊	臨 蘭亭序
かな 椎名 悠聖 富士が嶺	* 漢字	栗原 悠佳	臨 蘭亭序
漢字 佐藤 公明 蘭亭序抜粋 臨書(1)	* 漢字	丸山 結叶	臨 蘭亭序
漢字 佐藤 公明 蘭亭序抜粋 臨書(2)	* 漢字	米倉 綾優	臨 九成宮醴泉銘
かな 武井 浩子 短歌	* 漢字	今井 咲瑛	断雲
漢字 森 虚堂 長相思(其二)	* 漢字	塚山 華織	臨 蘭亭序
* 漢字 飛田 和奏 松高白鶴眠	* 漢字	毛利 ここみ	臨 蘭亭序
* 漢字 飯浜 蒼衣 松高白鶴眠	* 漢字	伊藤 舞	臨 蘭亭序
* 漢字 榎木 あおい 臨 金冬心隸書	* 漢字	米谷 綾乃	臨 蘭亭序
* 漢字 竹渕 凜柊 臨 蘭亭序	漢字	間宮 綾菜	雲吐峯
* 漢字 椎名 舞 松高白鶴眠	漢字	瀬戸 真美	自由
* 漢字 加藤 瑠璃 臨 月下獨酌	漢字	亀崎 沙緒梨	遊漁
* 漢字 中村 七海 臨 敦煌古写経	漢字	高橋 桂月	瓊宮五帝内思上法
* 漢字 飯田 圭胡 臨 吳昌碩般若心経	その他	都築 廣美	篆刻
* かな 野口 侑希 更級日記	漢字	北田 芳枝	曹全碑
* 漢字 高橋 虹七 臨 伊都内親王願文	調和体	東海林 千絵	拝啓、少年よ

### 出品協力者

無鑑査

高橋 邦夫 漢字 論語 知者楽水 第11回、第12回市長賞受賞者

藁科 良信 かな 五月雨 第14回、第16回市長賞受賞者

鈴木 華芳 漢字 田園楽 第19回、第20回市長賞受賞者

## 審査講評

### 《全体講評》

出品総数は、43点。漢字作品が多い中、仮名が6点と淋しい感じがしました。仮名作品に於いては帖仕立て、2×6作品は極めてレベルの高さを感じました。漢字では、2×6、全紙作品は連綿単体と字数が多い分、迫力に欠ける点是否めません。加えて、若年層出品は、臨書作品の中に原寸作品で取り組む作品には質の高さを、また伸びしろを感じました。一般の方の作品では、サイズの小さい点から、見る側に迫る作品を次年には期待します。

### 《伊勢原市長賞》

…村田 法子「古今和歌集」（かな）…

古今和歌集の恋歌を、1枚に2首づつ散らし書きして帖に仕立てています。優美な扇形の料紙が歌の雰囲気ピッタリ合っていて、見る人の目を引きつけ楽しく観賞できます。リズムのよい運筆で線も深く、書き込まれたものと思います。要所に見られる線の肥瘦、墨の潤濁の対比が効いて、それによっても余白の美しさが増し、作品に広がりを感じられます。

### 《伊勢原市議会議長賞》

…森 虚堂「初夏・伊勢原高校」（漢字）…

薫風・新緑・湧き立つ雲。初夏の伊勢原高校周辺の情景が浮かんできます。青墨を使用し、清々しさを表現、自作の漢詩に敬服いたします。長相詩（其の二）も、（全紙表現に於いて）漢字単体としてまとめあげるの一つに文字の大小を表現することも工夫してください。

### 《伊勢原市教育委員会賞》

…下門 芳子「冬のサナトリウム」（調和体）…

2尺×6尺の紙に現代詩を書いた調和体作品。懐が広く張りある線條の佳作。詩の意を汲んだ構成と巧みな筆捌きで魅せています。マットのない額装が、この“読める書”を詩の内容と共に印象深いものになっているように思います。

### 《優秀賞》

…瀬間 唯心「よいことが起こりそう」（その他）…

上空に浮かぶ「卯」字の干支文字は、慶雲を想像させてくれます。そして一年の願いを込めた「よいことが起こりそう」のことばが緊張感を高め、作品を引き締めています。もっとサイズの大きい作品を楽しみにしています。

### 《優秀賞》

…東海林 千絵「恵風和暢」（調和体）…

蘭亭序の「恵風和暢」に墨色を変えた「心地よく〜」の詩文と背景の生地を合わせたことに清涼感を感じました。本文「風」字の造形のとり方の工夫は見事です。次年はサイズの大きい作品に出会えることを楽しみにしています。

### 《審査員奨励賞》

…片野 浩一「荻の上風」（かな）…

平安の歌僧西行法師の山家集より2首を横作品にしたもの。軽快で力みのない筆運びが好印象です。文字の大きな中央部分に墨をのせることで、作品に盛り上がりを見せています。後半の渴筆部がやや短調になった感があります。

### 《審査員奨励賞》

…高橋 浩美「五言律詩」（漢字）…

王鐸の書を想起させる筆数、まとめ方にも洗練されセンスを感じました。全体的には墨色が一定になり、渴筆に乏しく変化の不足が見られたことが残念でなりません。次年は、更なる進化される作品を楽しみにしております。

### 《審査員奨励賞》

…渡辺 彩代「臨 懷素自叙帖」（漢字）…

半切にて原寸サイズで根気よく正確に臨書されています。懷素は王羲之を深く手習いし、運筆が早く見えそうですが、抑揚もしっかり表現しています。作品に変化をつける1つに羊毛筆を使用することを試してみてください。

### 《審査員奨励賞》

…高橋 桂月「賢愚経」（漢字）…

蓮の葉と花を下部に添え、書を引き立てている点は羨ましい限りです。原寸サイズで集中を欠くことなく書き上げた気力とパワーに敬服しています。墨色を黒々とさせることで文字自体に品格が増すと思います。次回が楽しみです。